



月報だよりの原稿は毎月 20 日締切、翌月に発行の「天文月報」に掲載致します。校正をお願いしておりますので、締切日よりなるべく早めにお申し込みください。

e-mail で jimu@geppou.asj.or.jp 宛。

なお、原稿も必ず Fax で 0422-31-5487 までお送りください。

人事公募

標準書式：なるべく、以下の項目に従ってご投稿ください。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員（ポスト・人数など）、2. (1) 所属部門・所属講座、(2) 勤務地、3. 専門分野、4. 職務内容・担当科目、5. (1) 着任時期、(2) 任期、6. 応募資格、7. 提出書類、8. 応募締切・受付期間、9. (1) 提出先、(2) 問合せ先、10. 応募上の注意、11. その他（待遇など）

岩手大学人文社会科学部・システム物理学教員

1. 准教授 1 名
2. (1) 人文社会科学部・環境科学課程・システム物理学
(2) 岩手県盛岡市
3. 広い意味での宇宙・地球環境に関わる物理学
4. 物理学（理系基礎科目の講義・実験と一般教養科目）、環境科学課程の専門科目（環境基礎熱学、地球規模環境論等）と卒業研究指導、人文社会科学部共通科目（総合科学論）等を担当していただきます。研究領域を広げることに意欲的であり、学士課程全般にわたる教育のみならず、大学運営にも積極的な方を希望します。
5. (1) 2011 年 4 月 1 日
(2) なし
6. 学位：博士の学位を取得して 10 年程度までの方、または 2011 年 3 月末までに取得見込みの方。
7. A4 用紙横書き
 - (1) 履歴書
 - (2-1) 発表論文一覧
 - (2-2) 主要業績論文別刷 5 編
 - (2-3) 研究業績概要
 - (3) 研究計画書
 - (4) 物理学、環境科学に関する教育への抱負
 - (5) 照会可能者 2 名の氏名・所属・連絡先
8. 2010 年 12 月 6 日（月）必着
9. (1) 〒020-8550 盛岡市上田 3 丁目 18-34
岩手大学人文社会科学部長 牧 陽之助 宛

(2) 岩手大学人文社会科学部 環境科学課程・システム物理学 花見仁史

e-mail: hanami@iwate-u.ac.jp

Tel: 019-621-6816

e-mail による場合、要件欄に「岩大人社物理教員応募に関して」と明記。

10. (1) 本公募の詳細は、<http://www.iwate-u.ac.jp/boshu/koubo.shtml> を必ず参照してください。
(2) 封筒に「物理学担当教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送してください。
(3) 必要に応じて、追加書類の提出を求めたり、面接審査を行います。
(4) 応募、面接のために必要な費用（郵送料、旅費等）は応募者負担とします。
(5) 提出書類に含まれる個人情報については、本選考のみに使用し、他の目的には使用しません。なお、提出書類は返却しません。
11. (1) 岩手大学は、男女共同参画を推進しています (<http://www.iwate-u.ac.jp/gender>)。業績および資格にかかわる評価が同等である場合には、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性を優先的に採用します。
(2) 当該公募教員の給与・勤務条件は国立大学法人岩手大学の定める規定によります。
(3) 本学部は、自然科学との接合のもとに、人文・社会の諸科学を総合的に研究教育する専門学部です。また、本学部環境科学課程は文系・理系の区分にとらわれずに「環境」に関して学ぶ課程ですが、一方で、環境科学課程所属の理科教員は全学の理系基礎教育も担当しています。

東京大学大学院理学系研究科 天文学教育研究センター教員

1. 助教 1 名
2. (1) 東京大学大学院理学系研究科天文学教育研究センター
(2) 東京都三鷹市大沢 2-21-1
3. 天文学

4. 当センターは銀河天文学、電波天文学、恒星物理学の3部門および木曾観測所で構成され、南米チリ国アタカマでASTEおよびTAOのプロジェクトを展開しています。これらの研究部門・プロジェクトと連携をとりつつ、協力して観測天文学研究を進められる方を求めます。大学院および学部教育も担当していただきます。
5. 採用決定後なるべく早い時期
6. 博士の学位あるいはそれと同等の研究歴をもつ方
7. (1) 履歴書(写真添付)、(2) これまでの研究概要、(3) 業績リスト、(4) 主要論文別刷(3編以内)、(5) 着任後の研究計画と抱負、(6) 自薦の場合は本人について意見を述べられ方2名の氏名と連絡先、(7) 他薦の場合は推薦書のほかに上記事項(1)-(5)の書類。
8. 平成22年11月29日(月)必着
9. (1) 〒181-0015 東京都三鷹市大沢2-21-1
東京大学大学院理学系研究科天文学教育研究センター センター長 吉井 謙
Tel: 0422-34-5027 Fax: 0422-34-5087
e-mail: yoshii@ioa.s.u-tokyo.ac.jp
(2) 問合せ先 提出先と同じ
10. (1) 応募注意 封筒に「助教応募書類」と朱書きし、直接持参するか、簡易書留で郵送。
11. 東京大学理学系研究科では、男女共同参画を積極的に推進しています。詳しくは、下記URLの理学系研究科男女共同参画基本計画をご覧ください。
<http://www.s.u-tokyo.ac.jp/gai/sankaku/kihonkeikaku.html>

国立天文台研究員の公募

国立天文台では、若手研究者に自主的な研究の場を提供し、多くの研究成果を上げることを通じて研究者としての基盤を確立していただくことを主たる目的として、「国立天文台研究員(一般枠およびプロジェクト枠)」を以下の要領により公募いたしますので、奮ってご応募ください。なお要領には、すべての研究員に共通の事項と、各々の枠で異なる事項がありますので、ご留意ください。

また、一般枠とプロジェクト枠との併願、複数のプロジェクト枠への併願(ただし、プロジェクト枠の項の説明を参照のこと)は、いずれも可能ですが、併願の場合は優先順位を明記してください。

〈国立天文台研究員公募要領〉

(共通事項)

1. 募集人員 若干名
2. 着任日: 平成23年4月1日以降。ただし平成23年9月30日までは着任しなければなりません。
3. 任期: 原則として着任日より3年間ですが、年度ごとに業績評価を受け契約を更新していただくこととなります。
ただし、平成17年4月以降、既に国立天文台研究員として勤務した期間がある場合は、通算勤務期間が5年を超えないように設定されます。
4. 再任: 個別事項に述べられている場合を除き、審査のうえ、1回に限り、再任が可能。再任後の任期は半年以上2年以下。ただし、通算勤務期間に関する前項の但し書きが同様に適用されます。
5. 身分・待遇: 短時間契約職員として採用され、大学助教相当の時間単価(期末手当等も含む)で週30時間の給与および交通費が支給されます。
6. 応募資格: 博士の学位を取得した者または平成23年3月31日までに取得見込みの者。なお、平成23年9月30日までに取得見込みの者は、その旨を記載のこと。
7. 提出書類: 応募書類は返却しませんので、写しで構いません。
(1) 履歴書、(2) 研究歴、(3) 研究論文リスト(査読論文と、その他を区別し、共著論文の場合は著者名を全て明記すること)、(4) 主要論文の写し(3編以内)、(5) 研究計画書、(6) 推薦書(ある場合のみ添付)
8. 応募締切: 平成22年11月30日(火)必着
応募上の注意: 封筒の表に「国立天文台研究員(一般枠、あるいはXXXプロジェクト枠)応募書類在中」(分野別がある場合は〇〇〇分野)と朱書きし、郵送の場合は簡易書留で送付すること。e-mailでの送付は受け付けません。

(個別事項)

(一) 一般枠

募集分野・職務内容: 国立天文台のすべての分野(詳細は国立天文台のホームページを参照のこと)において、優れた研究成果を上げることを期待します。なお、研究計画書に希望の分野・勤務地を明記してください。また、併願の場合は、それぞれの研究計画書を用意してください。

採用後の受け入れ責任者を国立天文台の研究教育職員の中から指定してください。採用後は、受け入れ責任者の所属する研究部、プロジェクト等に

所属していただきますが、プロジェクト、センターに所属する場合でも、業務の義務を課されることはありません。また、事前に受け入れ責任者と研究内容について相談しておくことを推奨します。

提出先: 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1

国立天文台長 観山正見

問合せ先: 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1

国立天文台研究連携主幹 家 正則

Tel: 0422-34-3520

Mobile: 090-6565-6152

e-mail: m.iye@nao.ac.jp

(二) プロジェクト枠

勤務時間の半分までは、所属するプロジェクト・センター等の長と相談のうえで、所属プロジェクト等の業務を行う義務があります。複数のプロジェクト枠への併願は可能ですが、希望する順を書いてください。プロジェクト内で複数の研究分野が提示されている場合は、希望する研究分野を記し、複数ある場合はその希望順位も明記してください。

最終的にプロジェクト等から選考委員会へ推薦される候補者は、プロジェクト間で重複しないように調整されることにご留意ください。

○ハワイ観測所

募集分野・職務内容: ハワイ観測所では、すばる望遠鏡による共同利用を実施し、多様な天文学研究を進めるとともに、新装置の開発や将来計画の検討を進めています。本プロジェクトでは、すばる望遠鏡を用いた観測研究や開発研究を積極的に進める研究員を募集します。研究員には、自身の研究と並んで共同利用に関する観測所の業務を一部担当していただきます。その主な内容は、すばるによる共同利用の支援、すばるによる戦略観測の推進、すばるに関する広報活動、各種研究会やユーザーズミーティングの世話人等です。

勤務地: 東京都三鷹市。ただし、ハワイ観測所(米国ハワイ州ヒロ市)への長期(3カ月以内)出張による業務も複数回ありうる。

提出先・問合せ先:

〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1

国立天文台ハワイ観測所(三鷹) 野口邦男

Tel: 0422-34-3519

e-mail: kunio.noguchi@nao.ac.jp

○野辺山宇宙電波観測所(ASTEを含む)

募集分野・職務内容: 野辺山宇宙電波観測所の45m電波望遠鏡またはASTE(アタカマ・サブミリ波望遠鏡実験)の技術開発、観測運用または関連装置開発などを行いながら、自身の観測的または開発的研究を推進する若手研究者を求めます。特に、45m鏡の新観測システム(新世代の受信機や分光計や、解析ソフト)の開発や、ASTE用の連続波カメラやサブミリ波受信機の開発などが重点課題です。希望する業務があれば、関連するこれまでの開発研究の経験とともに研究計画書に記述してください。勤務時間のおよそ半分は観測運用や装置開発などの業務を行う義務を負います。なお、研究計画書には、携わる観測装置を明記するとともに、携わる観測装置を併願する場合は、それぞれの計画書を提出すること。

勤務地: 長野県南佐久郡南牧村野辺山(ただし、チリへの長期出張もありうる)

提出先・問合せ先:

〒384-1305 長野県南佐久郡南牧村野辺山 462-2

国立天文台野辺山宇宙電波観測所長 川辺良平

Tel: 0267-98-4400

e-mail: ryo.kawabe@nao.ac.jp

○水沢 VLBI 観測所

募集分野: 水沢 VLBI 観測所では、超長基線電波干渉計(VLBI)を用いた下記の研究を推進しています。それぞれの研究分野において意欲的に研究を推進する研究員を求めます。

(A) VERA 計画: 日本国内4カ所(岩手県奥州市、鹿児島県薩摩川内市、東京都小笠原村、沖縄県石垣市)に設置した口径20m電波望遠鏡による、2ビームVLBI観測による高精度の位置天文計測を行います。

(B) VSOP-2 計画: JAXA 宇宙科学研究本部と共同で、スペースVLBI観測を行うための人工衛星(Astro-G)を建設し、空間分解能40マイクロ秒角の観測により主にAGNのジェット・降着円盤などの構造を明らかにします。

(C) 国内VLBI観測網: 全国6大学・3機関が設置もしくは運用する電波望遠鏡によりVLBI観測を推進します。

(D) 東アジアVLBI観測計画の推進: 日本(VERA)と韓国(KVN)、および中国観測局が協力して実施する東アジアVLBI観測網での観測研究を進めます。

(E) 地球物理研究: VLBI観測およびGPS観測、超

電導重力計によって求められる高精度の観測局位置の計測を行い、測地学的な手法により地球物理研究を推進します。

勤務地：東京都三鷹市もしくは岩手県奥州市で、採用後の研究・勤務内容によって定める。

応募上の注意：採用後に主に従事したい研究分野を上記の中から明記すること。

提出先・問合せ先：

〒023-0861 岩手県奥州市水沢区星が丘 2-12
 国立天文台水沢 VLBI 観測所長 川口則幸
 Tel: 0197-22-7128 (水沢), 0422-34-3643 (三鷹)
 e-mail: Kawagu.nori@nao.ac.jp

○天文シミュレーションプロジェクト

募集分野・職務内容：天文シミュレーションプロジェクトでは、Cray XT4, NEC SX-9, GRAPE 等のスーパーコンピュータシステムの共同利用を推進し、また将来へ向けての研究開発（例えば、天の川創成プロジェクト、専用計算機開発など）を進めています。本プロジェクトでは、共同利用と研究開発を推進する研究員を募集します。その主な業務は、以下のとおりです。

- (1) 共同利用計算機の運用と環境向上のための研究開発
- (2) 大規模シミュレーションによる研究推進

勤務地：東京都三鷹市

提出先：

〒181-8588 三鷹市大沢 2-21-1
 国立天文台 天文シミュレーションプロジェクト
 牧野淳一郎

問合せ先：

国立天文台 天文シミュレーションプロジェクト
 伊藤孝士
 e-mail: ito.t@nao.ac.jp
 Fax: 0422-34-3840

○ひので科学プロジェクト

募集分野・職務内容：ひので科学プロジェクトでは、太陽観測衛星「ひので」搭載の3望遠鏡(SOT, XRT, EIS)のデータの解析に基づいた太陽天体プラズマ研究を推進し、同時に次期太陽観測衛星の計画立案に積極的に参加する研究員を求めます。研究員にはこのほか、「ひので」の科学運用(観測)にも参加していただきます。

勤務地：東京都三鷹市

提出先・問合せ先：

〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1

国立天文台 ひので科学プロジェクト長 常田佐久
 Tel: 0422-34-3720
 e-mail: saku.tsuneta@nao.ac.jp

○RISE 月探査プロジェクト

募集分野・職務内容：RISE 月探査プロジェクトでは、月探査衛星かぐや(SELENE)において、リレー衛星、VLBI 衛星、レーザ高度計による、月の重力・地形の高精度観測を行い、世界初の正確な月全球地形、月裏側の重力分布を取得し、現在も解析を続けています。そして、「かぐや」に続く次期月探査、火星着陸探査計画など将来の月惑星探査に向けた研究・機器開発も行っています。本プロジェクトでは、将来月惑星探査における研究・機器開発を推進する研究員、「かぐや」データの共同利用体制のサポートを行い「かぐや」を含む月測地データの解析・研究を推進する研究員を募集します。

勤務地：岩手県奥州市もしくは東京都三鷹市

提出先・問合せ先：

〒023-0861 岩手県奥州市水沢区星が丘町 2-12
 国立天文台 RISE 月探査プロジェクト長
 佐々木 晶
 Tel: 0197-22-7139
 e-mail: sho@miz.nao.ac.jp
<http://www.miz.nao.ac.jp/riase/>

○ALMA 推進室

募集分野・職務内容：ALMA は、2011 年には、初期科学運用も予定されており、いよいよ ALMA を使った観測活動が本格化します。それに備え、東アジアの ALMA 地域センター(EA-ARC)では、国内で、各種ユーザー支援業務を行うとともに、チリサイトでの観測システムの評価活動に出張ベースで参加します。EA-ARC では、これらの業務を行いながら、以下の分野を担当していただく研究員を募集いたします。ALMA で得られる初期データを十二分に活用することのできる意欲ある人材を広く求めます。

- (A) デモンストレーション・サイエンス観測を含む、ALMA の科学評価活動に積極的に参加し、それによる初期データを活用して、日本や台湾の研究者と協力し、サイエンスプロジェクトを立案・推進して、いち早く成果に結びつける。
- (B) 日本や台湾などの東アジア地域研究者の ALMA ユーザー拡大のための活動を行うさまざまなサイエンスグループに対し積極的に ALMA の情報を発信する。学生向けのスクールなども積極的に推進していただく。

(C) 日本が担当する ACA (アタカマコンパクトアレイ) の較正法や ACA を用いたイメージング法の研究開発を行う。

勤務地: 東京都三鷹市 (ただし, チリ, 欧州, 北米, 台湾等に出張の可能性があります。)

提出先: 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1

国立天文台 ALMA 推進室長 立松健一

問合せ先: 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1

国立天文台 ALMA 推進室 奥村幸子

Tel: 0422-34-3782

e-mail: sokumura@nro.nao.ac.jp

○重力波プロジェクト

募集分野・職務内容: 重力波天文学の実現に向けた LCGT 計画の推進や検出器高感度化の技術開発, スペースで低周波重力波の検出をねらう DECIGO 計画のための基礎実験など, 重力波検出のための開発研究に参加する若手研究者を求めます。勤務時間のおよそ半分はプロジェクトとしての開発研究や院生等の指導・実験補助, プロジェクト推進などの業務を行う義務を負っていただきます。

勤務地: 東京都三鷹市

提出先・問合せ先:

〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1

国立天文台 重力波プロジェクト推進室 藤本真克

Tel: 0422-34-3622

e-mail: fujimoto.masa-katsu@nao.ac.jp

○天文データセンター

募集分野・職務内容: 国立天文台天文データセンター (ADC) では, 以下の分野について, 研究員を募集します。

SMOKA (<http://smoka.nao.ac.jp>) の運用と開発

ADC では, その研究活動の一環として, すばる望遠鏡や岡山天体物理観測所 188 cm 望遠鏡, 東京大学木曾観測所シュミット望遠鏡, 東京工業大学 MITSuME 望遠鏡群, 広島大学東広島天文台かなた望遠鏡の観測データを公開し, 天文学研究や教育活動を推進しています。そのアーカイブシステム (SMOKA) の効率的運用を進めるとともに, データの品質評価と較正, 高度検索機能や他のデータベースとの連携などの開発研究に積極的に取り組む意欲をもった若手研究者を求めます。

勤務地: 東京都三鷹市

提出先・問合せ先:

〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1

国立天文台 天文データセンター長 桜井 隆

Tel: 0422-34-3936

e-mail: sakurai@solar.mtk.nao.ac.jp

○先端技術センター

先端技術センターでは, 主に可視光・赤外線天文学および電波天文学分野での開発研究を行っています。センターで現在実施されているプロジェクトのみならず, 将来必須となる基礎技術の開発研究を行う研究員を募集します。なお, 開発的研究のみならず, それと関連する観測的研究を合わせて行うことも可能です。募集分野・職務内容:

(A) 可視光赤外線天文学分野: 光赤外グループでは, すばる望遠鏡用次世代観測装置の開発を行っています。さらに, 今後共通の基盤技術 (検出器開発, 冷却光学機械系設計製作など) の蓄積を図り, 光赤外コミュニティの装置開発を支援できる体制作りを目指しています。自らの天文学研究のテーマをもち, それを達成するために新しい技術開発を行う意欲のある人を求めます。

(B) ALMA バンド 10: ALMA バンド 10 (787-950 GHz) 受信機の開発を進めています。テラヘルツ帯における超伝導ヘテロダインミキサや超広帯域 IF 増幅回路などの要素技術の開発を意欲的に進める若手研究員を求めます。勤務時間のおよそ半分はバンド 10 受信機の研究開発に従事する義務を負っていただきます。

(C) 電波カメラ: 次世代のミリ波-テラヘルツ帯の広視野・高感度観測を目指した超伝導の電波カメラの開発を行っています。超伝導デバイス・入力光学系・読み出し回路などの要素技術の設計・製作・評価を行う開発志向の若手研究者, または, 観測装置のインテグレーションとそれらを用いたサブミリ波天体/宇宙背景放射の観測的研究を行う若手研究者を求めます。

勤務地: 東京都三鷹市

提出先: 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1

国立天文台 先端技術センター長 常田佐久

問合せ先: 先端技術センター

(A) 宮崎 聡

Tel: 0422-34-3871

e-mail: satoshi@subaru.naoj.org

(B) 鶴沢佳徳

Tel: 0422-34-3807

e-mail: y.uzawa@nao.ac.jp

(C) 関本裕太郎

Tel: 0422-34-3784

e-mail: sekimoto.yutaro@nao.ac.jp

○太陽系外惑星探査プロジェクト室

募集分野: 太陽系外惑星検出, とりわけ, 地上・スペース観測のための装置やミッションおよびそれによるサイエンスの検討などに参加する若手研究者を期待しています. 本プロジェクト室の現在の具体的な検討テーマは,

- (1) すばる望遠鏡用高コントラスト観測装置 Hi-CIAO を用いた研究, とりわけ, SEEDS プロジェクトの観測推進と観測装置の保守運用,
- (2) 赤外線ドップラー装置の開発,
- (3) スペースコロナグラフおよび地球型系外惑星検出ミッションの開発・推進, です.

勤務地: 東京都三鷹市 (ただし, ハワイ等に出張の可能性があります.)

提出先・問合せ先:

〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1
 国立天文台 太陽系外惑星探査プロジェクト室
 室長 田村元秀
 Tel: 0422-34-3513 or 3516
 e-mail: motohide.tamura@nao.ac.jp

○TMT プロジェクト室

募集分野・職務内容: TMT プロジェクト室では, 国立天文台の次期大型計画として口径 30 m の次世代超大型光赤外線望遠鏡 TMT (Thirty Meter Telescope) を国際協力のもとでマウナケア山頂に建設することを目指しています. 研究員には, TMT 観測装置の検討・関連技術開発, 望遠鏡システムの検討・関連技術開発, TMT 推進に向けた広報活動, のいずれかまたは複数を担っていただきます.

勤務地: 東京都三鷹市

提出先・問合せ先:

〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1
 国立天文台 TMT プロジェクト室 家 正則
 Tel: 0422-34-3520
 e-mail: m.iye@nao.ac.jp

○太陽観測所

募集分野・職務内容: 太陽観測所では, 三鷹キャンパスにおいて太陽フレア望遠鏡をはじめとする観測装置群により太陽の活動と磁場の継続的な観測を行っており, それに基づいた太陽・太陽圏科学の研究を推進しています. 研究員にはその運用, 装置開発, データの解析と公開にも加わっていただきます. また地上太陽観測の将来計画の検討を行っており, 積

極的に加わる意欲のある人材を求めます.

勤務地: 東京都三鷹市

提出先・問合せ先:

〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1
 国立天文台太陽観測所長 花岡庸一郎
 Tel: 0422-34-3703
 e-mail: hanaoka@solar.mtk.nao.ac.jp

人事公募結果

1. 掲載号
2. 結果 (前所属)
3. 着任時期

国立天文台・野辺山太陽電波観測所 (研究員)

1. 2010 年 7 月 (第 103 巻 7 号)
2. Kim Sujin (韓国天文宇宙科学研究院 研究員)
3. 2010 年 11 月 1 日

国立天文台・野辺山太陽電波観測所 (特定契約職員)

1. 2010 年 7 月 (第 103 巻 7 号)
2. 適任者なし

訂正

「2009 年度博士・修士論文タイトル一覧」 お詫びと訂正

天文月報 2010 年 10 月 (第 103 巻 10 号) にて, 2009 年度に天文・天体若手の会に所属されている機関で, 博士号・修士号を取得した方々の論文タイトル一覧を掲載いたしました. その際に若手の会事務局の不手際から, 筑波大学数理物質科学研究科の修士号取得者の一部, 4 名の方々が一覧から抜けておりました. 関係者の皆様, 特に一覧から抜けてしまっておりました 4 名の方々にはご迷惑と不快感を与えてしまいましたことを深くお詫び申し上げます. 以下に 4 名の方々の修士論文タイトル一覧を改めて記載いたします. 氏名・ふりがな・論文タイトル・論文提出時の所属・現在の所属の順になっております.

* お問い合わせは, 若手の会事務局 (wakate-jimu@astro-wakate.sakura.ne.jp) にお問い合わせいたします.

2009 年度修士論文一覧 (4 名記載漏れ分)

秋山 大樹 (あきやま たいき)
つくば 32 m 電波望遠鏡による系外銀河中心部のアンモニア観測
s0820228@u.tsukuba.ac.jp
筑波大学数理物質科学研究科
就職

粉川 慶太 (こなかわ けいた)
つくば 32 m 電波望遠鏡の 20 GHz 帯における両波観測用受信機の開発
s0820248@u.tsukuba.ac.jp
筑波大学数理物質科学研究科
就職

野々川 博晃 (ののがわ ひろあき)
つくば 32 m 電波望遠鏡による電離領域 W49N の観測的研究
s0820263@u.tsukuba.ac.jp
筑波大学数理物質科学研究科
就職

前橋 秀紀 (まえばし ひでき)
南極 30 cm 可搬型サブミリ波望遠鏡の電波ポインティングシステムの開発
s0820270@u.tsukuba.ac.jp
筑波大学数理物質科学研究科
就職

(天文・天体物理若手の会)

会務案内

☆天文学会からの大切なおしらせ☆
—来年(2011年)から、年会予稿集の販売価格が変わります—

日本天文学会 会計理事 田代 信, 田村元秀

2006 年より 5 年間にわたって、一部 1,000 円で販売しておりました年会予稿集ですが、発行コスト見直しの結果、2011 年春季年会から一部 2,000 円に値上げいたします。これは 2005 年までの価格に戻るになります。

これまで、販売収入を発行コストが上回る状況がつづいておりましたので、今回、学会の一般会計の赤字幅を圧縮するための経費見直しの一環として、2011 年度予算から価格を見直すことが、2010 年度秋季総会で承認されました。会員の皆様には、ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をおねがいたします。

年会予稿集の予約購入をされている方につきましては、2011 年 1 月の年会費納入のときから、新価格でおねがいすることになります。

日本天文学会事務所から、「はがき又は e-mail」で予約購入を継続されるかどうか個別に問い合わせがまいりますので、ご面倒をおかけしますが、ご回答いただけますようお願い申し上げます。

天文月報オンライン/投稿用アップローダーの ID とパスワード

ID: asj 2005

パスワード: 雑誌コード (5桁の数字と) **vol98** (5文字) の計 10 文字を入力してください。「雑誌コード」とは印刷版の月報の裏表紙の右下に書かれている「雑誌○○○○○—▲」の○○○○○の部分です。○○○○○は各号共通の数字です。

児玉忠恭(編集長), 浅井 歩, 柏川伸成, 衣笠健三, 鈴木 建, 徂徠和夫, 竹井 洋, 野田寛大, 浜名 崇, 三好 真, 山崎 了, 吉田直紀

平成 22 年 10 月 20 日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会

印刷発行 印刷所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-8-8 株式会社 国際文献印刷社

定価700円(本体667円) 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会

Tel: 0422-31-1359 (事務所)/0422-31-5488 (月報) Fax: 0422-31-5487 振替口座 00160-1-13595

日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: toukou@geppou.asj.or.jp

©社団法人日本天文学会 2010 年 (本誌掲載記事は無断転載を禁じます)